平成 29 年第 9 回三浦市教育委員会定例会会議録

○日 時 平成 29 年 9 月 28 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 2 時 52 分

○場 所 三浦市役所第 2 分館 教育委員室

○次 第

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 署名委員の指名
松 尾 恒 廣 委員、 下 里 矩 生 委員
- 4 教育長報告
 - (1)教員の不祥事について
 - (2)中学校体育祭について
 - (3)平成 29 年第 3 回三浦市議会定例会について
 - (4)平成 29 年 10 月の行事等について
- 5 報告事項
 - (1)平成 29 年 8 月の後援名義等使用について
 - (2)平成 29 年第 3 回三浦市議会定例会の状況について
 - (3)平成 29 年全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果について
- 6 その他の事業について
 - (1)第 47 回三浦市学校保健大会の開催について
 - (2)三浦市指定重要無形民俗文化財「第 45 回いなりっこ発表会」の開催について
 - (3)神奈川県指定無形民俗文化財「菊名の飴屋踊り」奉納上演について
 - (4)第 63 回三浦市文化祭の開催について
 - (5)第 39 回市民スポーツ大会の開催について
 - (6)第 63 回三浦市総合体育大会の開催について
 - (7)第 53 回三浦市青少年問題協議会地区大会講演会の開催について
 - (8)みうらっ子ライブラリー「おりがみでつくる絵本のせかい」の開催について
 - (9)みうらっ子ライブラリー「サンタのおしごと読書スタンプラリー」の開催について
 - (10)第 38 回南下浦市民センター公民館フェスティバルの開催について
 - (11)三浦市社会教育講座「編み物講座」～簡単手作りマフラー～の開催について
 - (12)第 36 回初声市民センターまつりの開催について
 - (13)三浦市社会教育講座「歴史講座」～明治初期の三浦の人々～の開催について
- 7 その他
- 8 閉 会

○出席委員（5名）

教 育 長	三 壁 伸 雄
教育長職務代理	菊 池 惠
委 員	松 尾 恒 廣
委 員	下 里 矩 生
委 員	玉 井 恵 理

○説明のために出席した職員

教 育 部 長	君 島 篤	教 育 総 務 課 長	増 井 直 樹
学 校 教 育 課 長	八 卷 貞 司	学 校 給 食 課 長	松 下 彰 夫
文化スポーツ課長	堀 越 修 一	南下浦市民センター館長	小 川 史 郎
初声市民センター館長	見 上 正 行	青少年教育課長兼図書館長	細 田 昭 次

○事務局出席者

教育総務課教育総務グループリーダー 長 島 正 紀

○傍 聴（0名）

○三壁教育長 それでは、ただいまより平成 29 年第 9 回三浦市教育委員会定例会を開会いたしますが、私の方から一言お話をさせていただきます。

菊池職務代理につきましては、2 期 5 年間ということで、三浦の教育推進に大変ご尽力をいただきました。ありがとうございます。

本日は 16 時から退任式ということで、学校の校長、教頭先生方、教育委員会の事務方の職員も退任式に出席させていただくということになっております。私の方からは感謝の気持ちを定例教育委員会の前にお伝えし、また後ほどご挨拶をさせていただきたいと思っております。5 年間、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。

菊池職務代理から一言いただけますか。

○菊池職務代理 4 年プラス 1 年ということで、5 年間、どうもありがとうございました。大過なく過ごさせていただきまして、職責を全うできたと思っております。皆様方のお力添えに感謝しております。

課題も多々あるかと思っておりますけれども、教育というのは、人の結びつきだと思っておりますので、これからも三浦の教育行政に励んでいただきたいと思います。ありがとうございました。

○三壁教育長 ありがとうございます。

それでは、ただいまより平成 29 年第 9 回三浦市教育委員会定例会を開会いたします。

まず、はじめに前回会議録の承認を行います。

前回会議録の案につきましては、すでにお手元に送付してございますが、本案修正等に関する皆さまのご意見を頂戴したうえで、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについてご承認いただきたいと思います。

修正等のご意見があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言等なし)

○三壁教育長 なければお諮りします。

前回会議録について、別添「平成 29 年第 8 回三浦市教育委員会定例会 会議録及び平成 29 年第 1 回教育委員会臨時会 会議録」のとおりとすることについて、併せて、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○三壁教育長 ご異議ないようですので、前回会議録についてそのようにいたします。

本日の定例会の会議録署名委員に松尾委員と下里委員を指名いたします。

よろしく願いいたします。

○三壁教育長 それでは、次第 4 「教育長報告」になります。

私から3点ほど報告をいたします。

夏休みが終わって2学期が始まり、1か月が経とうとしています。特に、夏休み中に起きた教員の不祥事につきましては、8月28日の臨時校長会において、各先生方に綱紀の保持について徹底するようにとの話をいたしました。そこから1か月が経つわけですがけれども、初声中学校にしても、他の学校にしても特に動揺することなく、落ち着いた雰囲気の中でこの1か月が過ぎようとしていると聞いています。

実は今日の午前中に定例の校長会がございまして、その中でも特に話はありませんでした。ただ、逮捕されて、その後も進行中ですから、教育委員の皆さんには、神奈川県教育委員会の話を受けて、お話しできるようになりましたら正式にお話をさせていただきたいと思っています。

次に、委員の皆さんにもご出席をいただきました中学校の体育祭について、お陰様で16日の土曜日に南下浦中と三崎中が、天気を心配しながらも無事に終了しております。それから初声中学校は、ご報告した16日の土曜日に東関東吹奏楽コンクールへ出場するというので、当初18日の予定でしたけれども、台風の影響が出るだろうということで19日の火曜日に延期をし、これも無事終了しています。特に、校長先生方には私の方から、色々天候のことでグラウンドコンディションや保護者への連絡等の心配がある中で、ご苦労だったということをお話ししました。

3つ目ですが、議会の関係です。議会については後ほど部長からも報告がありますが、9月11日から29日までで、明日の本会議で終了ということになります。毎回ですがけれども、教育委員会関係の一般質問は多いわけです。今回も6人の議員さんから一般質問がございました。

かいつまんで質問の頭だけお話ししますと、部活動のこと、就学援助制度について、学校の防災対策、いじめ等の問題行動について、これらが一般質問の大きなところでした。若干教育不祥事の件についても質問がなされました。

それから、9月は決算議会でもありまして、決算委員会にて、教育委員会関連から国際理解教育、人権教育、地域力活用事業、海洋教育、特別支援教育、図書ボランティア、給食について等、学校関係、子ども関係が多いわけですがけれども、多岐に渡った質問がなされました。

特に、今申し上げましたように子どもや学校に関連する質問が多いわけですが、我々としては、これは学校に対する応援だと思っています。総じて教育委員会や学校に対する応援の質問であると思います。これが次年度の予算に反映されればいいのですが、議員さんから質問があったので教育費が増えるというものでもありませんが意識はして予算編成に望むことになると思います。

最後ですが、今後、特に10月の行事について、委員さんに案内が行っているものも行っていないものがあると思いますので、ざっと申し上げます。

10月1日に市民ホールでいなりっこがあり、これは後ほど報告があると思います。また、3日には新教育委員の辞令交付式がございまして。それから14日には中学校の駅伝競走大会が初声中学校付近を中心に開催されます。

また、14日、15日には議会報告会ということで例年、議員さん方が一般市民向けに行っているものですが、今回は三崎会場については中学生、高校生を対象に開催するというので、3つの中学校と、三浦臨海高校及び平塚農業高校初声分校の生徒さんが何人出るかは分かりませんが、議場で開催される予定と聞いています。

19日には学校保健大会が潮風アリーナで開催されます。それから21日が三崎小学校の運動会、28日の午前中が名向小学校の50周年記念式典、その日の午後には初声ふれあいコンサートがあります。初声小、初声中、三浦臨海高校の児童・生徒により、三浦臨海高校の体育館でコンサートをというものであります。

それから、最初にお話しすれば良かったのですが、6日、7日と小学校全校による修学旅行が予定されております。その翌日の8日に3地区の市民スポーツ大会ということで、特に校長先生にはお話ししたのですが、学校を使ったり、先生方に我々と一緒に準備をしていただいたりと、大変なお力添えをいただくということで、感謝の気持ちを伝えてあります。

以上で、教育長報告を終わります。

○三壁教育長　ご質問等がございましたらお願いいたします。

○下里委員　よろしいですか。

まず一番最初の教員の不祥事について、臨時校長会で色々ご検討されたということで、その中で生徒のことについては教育長からお話をいただきましたけれども、保護者については何かありましたか。

○三壁教育長　8月23日に逮捕という一報が入りまして、25日の金曜日の夜に保護者会がもたれました。そこで、校長から保護者に対して事件の経緯を説明しています。そして28日に臨時校長会を開きました。その後、8月31日の始業式の際に、全校生徒に校長からそういったことの話がされています。ですから、保護者の方も説明は受けているということで、保護者会自体も20～30分であったと聞いています。

○下里委員　ありがとうございました。

○三壁教育長　他にございませんか。なければ教育長報告を終わります。

それでは、次第5「報告事項」に入ります。

(1)平成29年8月の後援名義等使用について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長　平成29年8月の後援名義等の使用についてご報告いたします。

議案・資料1ページ、資料1をご覧ください。

平成29年8月に資料記載の学校教育課関係1件、文化スポーツ課関係8件、計9件の申請について、承認をいたしました。内容等についてご質問・ご不明な点がございましたら、担当課よりご説明いたします。

○三壁教育長　報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○三壁教育長　よろしいですか。

次に、(2)平成29年第3回三浦市議会定例会の状況について、報告をお願いします。

○**君島教育部長** 開会中の平成 29 年第 3 回三浦市議会定例会のこれまでの状況についてご説明します。

議案・資料 2 ページ、資料 2 をご覧ください。

第 3 回定例会は、9 月 11 日（月）から開催され、明日 29 日が最終日、関連議案の採決が行われます本会議の日程となっております。

市からの提出議案は、お手元の資料にあります議案第 61 号まで議案 11 件、報告 4 件のほかに、例年、最終日に追加議案として教育委員及び行政委員会の委員の任命について同意を求めるものが追加提出されております。追加議案及び採決の状況につきましては、次回教育委員会において報告させていただきます。

教育委員会関係の案件は、議案第 52 号 平成 28 年度三浦市一般会計決算の認定についてでございますが、決算審査特別委員会に付託されまして、9 月 20 日（水）から 26 日（火）までのうち 5 日間審査が行われ、決算委員会において賛成多数で承認されています。

第 4 日目、9 月 25 日には、約 2 時間にわたり第 9 款、教育費の款別質疑が行われました。そのほか、総務経済常任委員会並びに都市厚生常任委員会の協議会におきまして、議会に提出いたしました平成 29 年度三浦市教育委員会所管事務事業点検・評価報告書について説明をいたしております。

また、今議会の中で、一般質問は 9 月 11 日（月）から 13 日（水）の 3 日間で行われまして、11 名の議員のうち 6 名から教育委員会関係の質問がなされております。内容等、ご質問につきましては、先ほど教育長報告の中で教育長よりご報告させていただいたとおりでございます。

平成 29 年第 3 回三浦市議会定例会に関する本日までの報告は以上です。次回の教育委員会において最終的なご報告をさせていただきます。

○**三壁教育長** 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○**松尾委員** 藤田議員が質問を出されている、気象警報が発令された場合の学校の対応ということで、先ほど教育長から初声小・中についてはお聞きしました。他の学校の対応としては、具体的に今日警報が出されていたわけですから、どういう状況であったのか教えてください。

○**八巻学校教育課長** 初声小、初声中以外の小中学校におきましては、年度当初に保護者に配りました、気象警報が発令された場合の状況に準じて対応をお願いしますということで安心メールを流しております。ただ、ご家庭の方で、通学路の状況が難しい場合は、安全を確保してからの登校で良いとの一報を入れてあります。

○**三壁教育長** 松尾委員からの、藤田議員の学校関係の防災対策についての一般質問に関するご質問ですが、今日の雨は朝から大変な状況であったわけで、教育委員会関連の小中学校の施設の状況についても、分かる範囲で構いませんので、教育総務課長、説明をお願いします。

○**増井教育総務課長** 本日の集中豪雨において、1 時間当たり 80 ミリを超える大雨が降りました。その状況についてご説明をいたします。

初声小学校と初声中学校につきましては、学校の判断で休校ということになりました。理由としましては、近隣の主要道路が冠水及び土砂の流入といったもので一時通行止めになり、通学路の安全確保が難しいと判断されたためでございます。

その他の学校につきましては、通常通りの授業を行っているという状況です。一つ、上宮田小学校につきましては、通学路の一部ががけ崩れを起こしたということで、迂回して通学するようにとの指導をしたと聞いております。

学校関係の被害については、大きな被害はありませんでした。雨漏りの大きなものがあったということで、初声小学校と初声中学校については、体育館のステージ下の奈落と言いますか、地下通路、倉庫のところに水が入りまして、一番多いところで50センチくらい溜まっていますけれども、現在ポンプを使いまして排水をしているところです。その他フロアにつきましても、初声中学校は大分濡れたところがございます、乾くまで使用は中止になるということでございます。被害としましては以上です。

○三壁教育長 この際ですから、社会教育施設で特に報告できるものがもしあれば、文化スポーツ課長、お願いします。

○堀越文化スポーツ課長 社会教育関連の施設としましては、文化財収蔵庫が初声小学校のグラウンド脇にございますが、昔のプレハブの教室棟3室、そこに埋蔵文化財の関係の展示室と、資料整理室がございます。こちらのプレハブは床と言ってもほとんどコンクリートの上に建っているようなものですが、初声小学校の校庭に水が流れましたので、収蔵庫に関しても30センチから40センチくらいの高さで浸水をいたしました。今は水が捌けまして、土砂が少し堆積している状況ですが、なるべく早く復旧をしたいと考えております。

その他社会体育の施設で潮風アリーナがございますが、アリーナ自体はすんでの所で浸水は免れたものの、自動ドアが不調を起こしております。また、アリーナと初声駐在所の間に市道が通っておりますが、そのあたりも浸水しまして、アリーナの駐輪場や職員の駐車場の辺りに、やはり土砂が堆積している状況です。この浸水に伴いまして、地下の浄化槽のポンプが不具合を起こしております、設備担当の方で復旧を急いでいるところです。

その他、直接教育委員会の管理ではございませんが、社会体育施設として、潮風スポーツ公園の野球場の下にございますテニス場が2面ございますが、その横の斜面が一部がけ崩れを起こしまして、木がテニスコート側に倒れている状況です。こちらも都市環境部土木課が早期の復旧に努めている状況です。

被害の状況につきましては以上です。

○三壁教育長 ありがとうございます。ただいま、防災の関連でお話をしました。部長からの報告の関係で他にございますか。

○三壁教育長 よろしいですか。

続きまして、(3)平成29年全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果について、報告をお願いします。

○八巻学校教育課長 平成 29 年全国学力・学習状況調査の三浦市の調査結果についてご報告します。

議案・資料 14 ページ、資料 3 をご覧ください。

まず、あらかじめこの調査の結果の公表について報告させていただきますが、文部科学省ならびに神奈川県教育委員会の結果はすでに公表されております。

三浦市といたしましては、10 月 4 日に本調査の結果をホームページにて公開したいと考えております。また、各小中学校での調査結果を含め、保護者への結果の公表は 10 月 11 日と考えております。資料には（案）が付いておりますが、本日午前中に校長会議が終わり内容が確定しましたので、（案）は取っていただいて結構です。

それでは、中身について説明をさせていただきます。

まず、1 調査結果の概要と目的については、こちらに書かれているとおりでございますが、教育施策の成果、課題の検証、その改善を図るということが 1 つの目的、それから各学校における児童生徒への教育指導の充実、学習状況の改善に役立てるということが大きな目的となっております。

2 実施状況につきましては、市内の全小中学校の小学校 6 年生、中学校 3 年生を対象に実施されたものでございます。(6)その他をご覧ください。これからご説明する調査結果につきましては、序列化、それから過度な競争につながらないようにするために、各学校の結果について市としては公表いたしません。市全体の結果として公表するものでございますので、ご承知おきいただければと思います。

続きまして、3 三浦市 小学校の結果をご覧ください。

(1)につきましては、今回実施しました調査結果の教科別の正答率を三浦市・神奈川県・全国で比較したものでございます。

概要としましては、教科別の平均正答率については、全国と比べ、これまで同様、依然としてやや低い傾向がみられるところでございます。

(2)各教科の概要といたしましては、国語・算数それぞれ、おおむね理解している内容を○、課題がある内容を●として示させていただいておりますので、ご覧ください。

続きまして、(3)でございますが、児童質問紙調査の結果概要として、こちらについては、児童に生活の状況等を含めて質問した内容について、特徴的なものを示させていただいております。

先ほどの各教科の概要と同様に、○が 90%以上の児童が肯定的な回答をした項目、●につきましては、全国平均に比べて 10%以上の差がある項目として示させていただいております。

こちらにつきましては、後程中学校も出てきますけれども、小・中で共通している三浦市の特徴として、何点か出ているところでございます。

まず、○の部分では、「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「学校で友達と会うのが楽しい」「学校の規則を守っている」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」というような項目については、小学校・中学校とも共通して肯定的な回答が目立っており、逆に小学校・中学校同様に課題として捉えられる部分が、「学校の授業以外の勉強時間」等ですが、昨年度に比べ、小学校においては、家庭での学習についての課題が若干減っているように感じます。

(4)は、調査結果から分かることということで、こちらに示させていただいておりますが、特に三浦市の児童と全国とを比較して割合が高いところでは、「書くことは難しくない」と回答した児童の割合が多く、各小学校の成果が表れているところだと思います。

また、携帯電話やスマートフォンを使用する時間は長いものの、使い方については、家の人と約束したことを守って使用している割合が高くなっています。

続きまして、4 三浦市 中学校の結果をご覧ください。

(1)につきましては、教科別平均正答率となっております。こちらにつきましても、小学校と同様やや低い傾向がみられるところがございます。

(2)につきましては、各教科の概要で、国語・数学について書かせていただいておりますので、ご覧ください。

(3)は、生徒質問紙調査の結果で、特徴的なものを示させていただいております。

特に中学校では、ゲーム・ケータイ・スマートフォン等の使用時間が、全国の状況よりも多いことが課題として、気になるところがございます。

また、家庭学習の時間についても、依然として課題が感じられます。

(4)は、調査結果からわかることについて、「自分に良いところがある」「先生は良いところを認めてくれている」「外国への興味」が高い傾向にあり、学校の先生方の指導により、自己肯定感が高くなっているところだと思います。

続きまして、5 三浦市 教科調査及び質問紙調査の傾向について、ご説明させていただきます。

こちらにつきましては、文部科学省が全国と三浦市についてクロス集計を行いまして、次のように答えた児童・生徒が、平均正答率が高い数値を示しているという傾向が示されている、というようなことを示したものでございます。

6 三浦市の今後の取組については、調査結果からは、昨年度に比べ改善された面も見られるものの、漢字や計算など基礎的・基本的な知識や技能の定着や、学力の定着に必要な基本的生活習慣や学習習慣の確立について課題は残ると捉えています。

毎年、昨年度の調査結果を受けて、各校で分析した結果を持ち寄りまして、情報提供や共有化、対策についての話し合いをしております。その結果、先ほどの小学校の家庭学習の部分では少しずつ改善が見られるのかなとは感じておりますが、まだまだの部分もございますので、今年度につきましても、分析結果や各校での取り組み状況を共有する場を設け、情報提供と共有化を行い、各学校の学力向上の取組を支援するとともに、課題に応じた具体的な取り組みを充実させていきたいと考えております。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○菊池職務代理 今の報告の中で、10月4日にホームページに掲載されるとお聞きしました。今後の取り組みについてですけれども、先生方がやっていかなくてはいけないということですが、保護者による、家庭での教育というものも大切ではないかと思っておりますので、この結果について、保護者はどのように知ることができるのか。ホームページということですが、一部に限られてしまうのではないかと思います。印刷したものが配られるのかお聞きしたいと思います。

○八巻学校教育課長 10月11日に、各校の分析と共に、こちらの三浦市としての分析資料も全て印刷したものを保護者へお渡しすることにしています。

○松尾委員 学力・学習状況調査が始まったのは、私が教育現場にいた時ですから、始まってほぼ10年になるわけですね。やはり三浦は海洋教育などのユニークな活動をして、大変注目されている、そういう状況の中で、もう一点頑張るとすれば、この学力・学習状況調査の結果を少し上げていく必要があると私は本当に思っています。

具体的にどうすればいいかということについては、教育委員会共々考えていかななくてはいけないと思うんですが、先ほど言われた評価以外のところ、質問書の中で、八巻学校教育課長はどのように感じておられるか。なぜ家で長時間に渡る勉強をしないのか。そのあたりはどう感じておられるか、個人的な見解を教えてくださいたいと思います。

2点目は、情報公開請求が以前はずっとありました。今はあるのかどうか、これが2点目です。

3点目は、色々な方法で学力を向上させていこうという取組みについては、全国各地から資料を集めたことがあったんですけども、お金があればいいのですが、無いですから、なるべくお金のかからない形でやらなければ意味がない。お金の無い中で具体的にどうやって学力を上げていくかということで、例えば放課後ボランティア活動を取り入れている市町村もあるわけですが、こういう方を通して苦手な教科を上げていく、そういった形の取組みをしなくてもいいのか、した方がいいのか、する予定があるのか、お聞きしたいと思います。

○八巻学校教育課長 順番が前後しますが、2点目の情報公開請求については、私が指導主事だった平成21年度から平成26年度までの間に請求があり一度情報公開を行いました。その方以降は請求が来ておりません。

3点目についてですが、取組みとしまして、今年度は退職された校長先生方から、各学校のサマースクールについてお手伝いしますよとお声掛けをいただき、何校かに入らせていただきました。各校で好評でしたし、やはり先生方の目が多いということで良かったとの声を聞いておりますので、そのあたりを広げられたらなどは感じております。

神奈川県学びづくり推進地域研究委託事業に積極的に手を挙げて、昨年度、今年度と講師をお呼びして各校で研究を進めておりますが、これは今年度で一回終わりになり、改めて自校の努力により研究なり研修を進めなければいけませんので、そういう所に力になる人材が、三浦市にもいると思いますので、力をお借りしながら進めていくべきだとは思っております。

1点目ですが、個人的な見解というのはかなり難しいところになりますが、小学校のところで家庭学習の量が少し改善されてきたのは、各学校が家庭学習を一つのテーマとして宿題の内容や取組み、保護者への働きかけ等を中心に進めてきたからと感じております。それが中学校に繋がっていけばいいとは感じております。

○三壁教育長 他にございますか。

それでは、次第6「その他の事業について」に入りたいと思います。

(1)第47回三浦市学校保健大会の開催について、説明をお願いします。

○八巻学校教育課長 第 47 回三浦市学校保健大会の開催についてご説明します。

議案・資料 21 ページ、資料 4 をご覧ください。

第 47 回三浦市学校保健大会「子どもの健康を考えよう」を開催します。日時は平成 29 年 10 月 19 日（木）14 時から 15 時半、場所は三浦市総合体育館研修室になります。日程のところにありますが、今年度の講師の先生は、医療法人青山会 津久井浜クリニック 児童思春期外来の井上亮子先生にお願いしております。井上先生には昨年度より三浦市の嘱託医もお願いして、子どもたちの色々な相談に乗っていただいているところです。

講演内容について、演題はまだ決まっていますが、児童思春期外来ということで、そちらに伴う発達の相談等を演題としてお話ししていただくことになっています。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○菊池職務代理 いつも何人くらいの参加があるのでしょうか。

○三壁教育長 市内小中学校各校から 10 人くらい参加がありますので、これで 110 人です。そこに関係の方も来られます。潮風アリーナの研修室ですから、150 人くらいを予定することになると思います。これは学校にお知らせしているんですよ。

○八巻学校教育課長 お知らせしています。

○三壁教育長 他にございませんか。

次に、(2)三浦市指定重要無形民俗文化財「第 45 回いなりっこ発表会」の開催について、(3)神奈川県指定無形民俗文化財「菊名の飴屋踊り」奉納上演について、(4)第 63 回三浦市文化祭の開催について、(5)第 39 回市民スポーツ大会の開催について、(6)第 63 回三浦市総合体育大会の開催については、文化スポーツ課の事業ですので一括で説明をお願いします。

○堀越文化スポーツ課長 議案・資料 22 ページ、資料 5 「第 45 回いなりっこ発表会」の開催について説明をさせていただきます。

いなりっこは、平成 14 年 4 月 1 日に三浦市指定重要無形民俗文化財に指定され「三浦いなりっこ保存会」により三浦市の郷土芸能として継承されています。

地域社会の生活から生まれた素朴な郷土芸能、海南神社の「面神楽」の子ども版とも言われ、子ども達が郷土芸能に触れ、三浦の伝統や文化を受け継ぐとともに、その練習の中から青少年の健全育成及び仲間づくり・協調性を深める機会にもなっています。

今年度は、平成 29 年 10 月 1 日（日）うらりにあります三浦市民ホールで 13 時より開演となります。

また、今年度は 28 年ぶりとなる演目を上演することになっておりますので、ご都合がつく教育委員さんがいらっしゃいましたら、ご観覧いただければと思います。

続きまして、議案・資料 24 ページ、資料 6「菊名の飴屋踊り」奉納上演について説明をさせていただきます。

菊名の飴屋踊りは、昭和 30 年 11 月 1 日に神奈川県指定無形民俗文化財に指定され、「菊名あめや踊り保存会」により保存伝承に努められております。

菊名あめや踊り保存会が主催、南下浦町菊名区が後援、教育委員会は協力となります。

今年度の菊名の飴屋踊りは、平成 29 年 10 月 23 日(月)午後 7 時から 9 時まで菊名区民会館、旧菊名児童会館前広場の特設会場で開演となります。

ご都合がつく教育委員さんがいらっしゃいましたらご観覧をいただけたらと思います。

なお、菊名の飴屋踊りにつきましては、昨年度からダイードリンコスペシャル日本の祭りという番組の取材を受けておまして、平成 29 年 11 月 23 日(勤労感謝の日で祭日の木曜日)の昼の 12:00 からテレビ神奈川で放映される予定になっています。

続きまして、資料 7、第 63 回三浦市文化祭について説明をさせていただきます。

三浦市文化祭は、三浦市文化連盟に加盟している各団体が趣向を凝らし、10 月から 12 月にかけて開催をいたします。

10 月 14 日(土)南下浦市民センター講義室での小品盆栽会から始まり、12 月 10 日(日)市民ホールでの第 17 回市民のためのクリスマスコンサートまでの期間で、チラシに記載の内容で各文化連盟加盟協会、団体が日頃の作品などを発表展示いたします。

資料に各協会・団体毎の開催日時、場所等を記載しておりますので、後ほどご覧いただき、お時間の許すところで、ご観覧をお願いできればと思います。

続きまして、今お伝えさせて頂きました資料 7 三浦市文化祭の裏面にございます、当日配布資料 8、第 39 回市民スポーツ大会の開催につきまして、ご説明させていただきます。

本年度の市民スポーツ大会につきましては、三崎地区は、これまでの旧三崎中学校から現在の三崎中学校に会場を移し、南下浦地区は南下浦中学校、初声地区は初声小学校で開催されます。3 地区とも 10 月 8 日(日)、三崎地区と南下浦地区は 9 時 30 分に、初声地区においては 9 時に開会式を予定し、大会を実施することとなります。

委員の皆様におかれましては、ご都合のつく会場、時間でご来場いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

次に当日配布をさせていただきました資料 9「第 63 回三浦市総合体育大会の開催」について説明させていただきます。

三浦市総合体育大会につきましては、三浦市体育協会に加盟している各種目協会が主管し、この 9 月から来年の 3 月にかけて実施いたします。

資料に各種目の開催日時、場所等を記載しておりますので、後ほどご覧いただき、お時間の許すところで、ご参加、ご観戦をお願いできればと思います。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○玉井委員 市民スポーツ大会についてです。先日南下浦中学校の体育祭にお邪魔して、各三役のOBが集まりまして、その時に市民スポーツ大会について、日程が3連休の真ん中の日であること、修学旅行から戻った翌日だということによってなかなか参加がしにくく、その要望を市に伝えてあるかは分からないんですが、毎回大変だねという話になります。

参加率も減っているということで、このシステムは今後も変わらないのか、それとも変更するために検討をしようとしているのか、お尋ねしたいと思います。

○堀越文化スポーツ課長 市民スポーツ大会は第39回を数える伝統ある大会ですが、各地区で運営委員会を組織しまして、教育委員会も一緒にやっておりますが、主催はその運営委員会ということでやっております。運営委員会には各地区の子ども会指導者ですとか、青少年指導員、学校、区長など、関係団体の集合体が運営委員会でございます。こちらで毎回日時を決めております。

中には玉井委員のおっしゃる通り、修学旅行の次の日なので何とか回避できないかといった意見もございます。また、子どもが少なくなって選手が集めにくくなった、そういう声もございます。それらの意見も各地区で出ていますが、議論の結果、確かに6年生は修学旅行の翌日ですが、もし市民スポーツ大会を他の日にずらしてしまうと、他の事業と当たってしまい、もっと出れない人が出てしまう恐れがあり、より皆さんが参加しやすい日程としてこの日程とされています。ですので、この日でがっちりと決まって動かせないというわけではありませんが、この日で行うということで地域に根付いていると思っております。

なお、参加しやすいようにということで、平成27年度、平成28年度と大きく議論されました。その結果としまして、種目数を絞り、開催時間も短くなるようにして、選手を集める子ども会指導者さんの負担が減るようになりました。その他ルールも緩和しまして、皆さんが参加しやすいよう、関係者にもあまりご負担にならないような形で知恵を出し合って実施しているという状況です。

○三壁教育長 玉井委員のおっしゃったお話について、私も他から聞いています。日程については、全く動かせないということではないんです。ただ、堀越課長からご説明したように、そのためには運営委員会でお諮りをするようになりますし、教育委員会と、運営委員長である区長さんがある程度話をした結果であるわけです。

しかし、3連休のどこにしたとしても、例えば家族旅行などがあるわけですから、いっそのこと1週ジャンプさせてしまって、そうなった時に重なってしまう老人スポーツ大会ですとか、他の関係のイベント等は行政としても調整をすることができると思います。

ここまでお話をいただくと、考えなければならない状況にあると思います。特に修学旅行というのは、三浦だけで変えるわけにはいかないんですね。その辺りは十分承知をした上ですが、バッティングするようになったのはここ何年かで、それまでは日程が違っていたんですね。

市民スポーツ大会が2年間雨で中止になっているので、この話題が少し希薄になってきている。ですから今回これでやってみて、またこういった意見が出るようならば、区長さん方にも事前に調整しながら、最終的に運営委員の皆さんで決めるような形を取った方がいいですね。教育委員会で日程や場所など全部決めているんじゃないかという風に思われがちですから、こ

の辺りは課長も心しておいて、そして今回終わった後に相談すべき所は相談した方がいいと思います。

ただ、ご意見が教育委員会で出されたということは、教育委員会は主催ですから、その辺はきちんと受け止めておかななくてははいけません。私も重く受け止めています。

○三壁教育長 他にございませんか。

○菊池職務代理 質問ではありませんが、資料6の菊名の飴屋踊りについて、関係者の一人として、資料に関して追加説明をさせていただきたいと思います。

資料の24ページを見ていただくとお分かりのように、今7演目が入っておりまして、子どもが14人参加しており、6演目全て出るような形になります。先ほどお話がありましたように、テレビ神奈川のクルーも入っておりまして、毎週火曜日の夜、撮影がずっと続いています。放映日は11月23日の正午ということですがけれども、現在張り切って撮影を行っているところでございます。

それと、資料1の後援名義の5番、11月26日のかながわこども民俗フェスティバル、これにもお呼びがありまして参加します。現在子ども子守と笠松峠の2演目出る予定になっております。教育委員会経由でマイクロバスを手配していただきまして、現在準備中です。以上、ご報告させていただきました。

○三壁教育長 ありがとうございます。

他にございませんか。

続きまして、(7)第53回三浦市青少年問題協議会地区大会講演会の開催について、(8)みうらっ子ライブラリー「おりがみでつくる絵本のせかい」の開催について、(9)みうらっ子ライブラリー「サンタのおしごと読書スタンプラリー」の開催については青少年教育課及び図書館の事業ですので一括で説明をお願いします。

○細田青少年教育課長兼図書館長 青少年教育課より、第53回三浦市青少年問題協議会地区大会講演会の開催についてご説明します。

議案・資料25ページ、資料10をご覧ください。

始めに1点訂正をお願いします。本日お配りしている資料には講演会のタイトルが「子どもを取り巻くインターネット」と記載していますが、「どうしたら安全・安心？ 青少年のスマホ利用」に変更となっています。よろしくお願いいたします。

青少年問題協議会では、毎年、青少年の指導育成に関し、市民の皆さんと共に考える場として講演会を行っていますが、今年度は平成29年11月4日（土）午後1時30分から午後3時まで、会場は初声市民センター2階講堂にて開催します。

講演内容は、スマートフォン等のインターネット接続機器の普及によって青少年がインターネットに関する犯罪やトラブルに巻き込まれる事例が増加していることから、このような被害から青少年を守るために、保護者をはじめ大人たちがスマートフォン等の利用の危険性や安全な使い方を学ぶ場として開催いたします。

講師は株式会社キャリアマム 代表取締役の堤 香苗（かなえ）氏です。堤氏はインターネ

ットに関することから女性のキャリアデザインなど幅広く講演・執筆活動を行っています。また青少年のスマートフォン利用についての講演の際はNTTドコモの方と講演を行ないます。

今回の講演では堤氏からスマートフォンの危険性について、ドコモの方からスマートフォンを安全に利用するための具体的な対策等について講演をいただきます。

定員は150名、参加費は無料とし、申込締め切りは10月31日までとしております。

また、若い子育て世代の方々にも参加していただけるよう、講演時間中の託児も行います。

続きまして、図書館より、平成29年度みうらっ子ライブラリーの実施についてご説明します。議案・資料26ページ、資料11をご覧ください。

今回のみうらっ子ライブラリーは「おりがみでつくる絵本のせかい」と題し、秋に関連した絵本の読み聞かせと、その絵本に登場した動物や植物を折り紙で作成し、絵本の世界観を持ったリース作りを行います。

日時は11月3日（金・文化の日）午前10時から11時30分まで、会場は図書館本館学習室、対象は幼児から小学生で、定員は20名となります。

参加費は無料で、先着順のため定員に達し次第、申込締め切りとなります。

また、参加者の募集については10月12日（木）より開始しますが、10月号の市広報誌「三浦市民」に掲載いたしますのでご承知おきください。

続いて議案・資料27ページ、資料12をご覧ください。

「サンタのおしごと」と題して、読書スタンプラリーを開催します。

開催期間は11月4日（土）から12月24日（日）まで、対象は幼児から小学生までとし、図書館本館で開催します。

子ども達には楽しみながら読書に親しんでもらえるよう、借りた本の冊数に応じて本館に設置した掲示板に靴下を模した画用紙の飾りつけや、クリスマスプレゼントをお願いする手紙をポストに投函するなどの企画を考えています。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○三壁教育長 ございませつか。

続きまして、(10)第38回南下浦市民センター公民館フェスティバルの開催について、(11)三浦市社会教育講座「編み物講座」～簡単手作りマフラー～の開催については、南下浦市民センターの事業ですので一括で説明をお願いします。

○小川南下浦市民センター館長 南下浦市民センターから公民館フェスティバルと社会教育講座の開催についてご説明申し上げます。

別紙資料13をご覧ください。

センターを利用する各種サークル・団体が、日頃の活動成果を発表し、団体間や地域住民との交流を図る場として「ひろげようふれあいのわ」をテーマに、第38回南下浦市民センター公民館フェスティバルを10月21日（土）から10月29日（日）まで開催します。

初日と最終日は終了時間が異なりますが、9時から17時に開催します。

音楽、踊り、作品展示、体験教室の他、今回も三浦市小中学生の読書感想文の展覧も行います。

次に議案・資料 28 ページ、資料 14 をご覧ください。

お彼岸も過ぎ、秋の気配が色濃く感じられるようになりました。冬に備えておしゃれなマフラーを編んでみる講座を開催します。

開催日時は 11 月 4 日（土）13 時～16 時の 3 時間で、講師は元南下浦市民センター職員の中島睦子氏であります。

作品をお持ちしました。長いタイプと短いタイプの 2 種類を編む予定です。

受講料は材料費として 900 円受益者負担いただきます。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○君島教育部長 本件に直接関係するものではありませんが、衆議院議員選挙について報道がされていると思います。公民館フェスティバルの期間中、衆議院議員の期日前投票が行われる期間でもありますが、期日前投票と公民館フェスティバルの相互作用で、共に参加者、投票者が増えることを期待しつつ、両者で調整をして実施させていただきたいと思います。後ほど初声市民センターまつりの説明がありますけれども、そちらも同様です。よろしく願います。

○三壁教育長 他にございませんか。

続きまして、(12)第 36 回初声市民センターまつりの開催について、(13)三浦市社会教育講座「歴史講座」～明治初期の三浦の人々～の開催については、初声市民センターの事業ですので一括で説明をお願いします。

○見上初声市民センター館長 第 36 回初声市民センターまつりの開催について説明いたします。別紙資料 15 をご覧ください。

センターを利用しているサークルが日頃の活動成果を発表し、サークル間や地域住民との交流を図る場として開催します。開催日は、10 月 14 日（土）から 11 月 12 日（日）までで、今年で 36 回目を迎えます。テーマは「深めよう 地域のきずな」です。

参加するサークルは 27 団体で、作品の展示、教室の開催、音楽やダンスの発表を行い、その他にもフリーマーケット、着物のリサイクル、本のリサイクル市、小中学生の読書感想文展覧会を行います。

日によって、内容や開催時間が異なりますが、全体のスケジュールはご覧のようになっております。お時間がありましたら、是非お越しく下さい。

次に議案・資料 29 ページ、資料 16 の三浦市社会教育講座「歴史講座」について説明いたします。

この講座では、明治初期の三浦の人々の様子を学びます。

開催日時は、10 月 26 日（木）、19 時から 21 時までで、初声市民センターで行います。

講師は、郷土史家で横須賀市開国史研究会会長であります、山本詔一さんです。

定員は30名で、受講料は300円です。10月号の広報紙「三浦市民」、市のホームページで周知します。

以上で説明を終わります。

○三壁教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○三壁教育長 他にございませんか。

それでは、次第7「その他」に入りたいと思います。

まずは事務局から何かありますか。

(「ありません」の声あり)

○三壁教育長 では、次に教育委員の皆さんから何かございますか。

ございませんか。ないようでしたら、以上で「その他」を終了いたします。

○三壁教育長 これをもちまして、平成29年第9回三浦市教育委員会定例会を閉会いたします。

菊池職務代理、これまで大変お疲れさまでした。

ご協力ありがとうございました。

◇ 午後2時52分 閉会 ◇